

なかか

広報

2005 No.9

発行日 / 平成17年10月11日発行
発行 / 那珂市
編集 / 市長公室企画課広報係
〒311 - 0192
茨城県那珂市福田1819 - 5
ホームページURL(携帯可) /
<http://www.city.naka.ibaraki.jp>
メールアドレス /
kikaku@city.naka.lg.jp

10

目次 / Contents

皆さんの声を市政に！

- 平成17年度市政懇談会 -

2

なかひまわりフェスティバル2005

6

議会 第3回定例会

8

社会体育だより

10

市政だより(地球温暖化対策 ほか)

12

環境ミニTOPICS ほか

15

まちの話題

16

Information

18

市中央公民館から図書案内

20

生き活き人 ほか

22

さわやかさん、表紙の裏側 ほか

24



大きなぶどう とっても甘そう！(五台幼稚園児のぶどう狩り)



皆さんの声を市政に！

—平成17年度市政懇談会—

たくさんのご意見、ご質問ありがとうございました

市民の皆様からご意見等をいただき市政に活かしていくため、7月7日から9月1日までの間5回にわたり、市政懇談会を開催いたしました。市からは、小宅市長をはじめ市5役、各部長が出席。市内5か所で、延べ208人の市民の皆様が集まり、市政に対し様々な視点からご意見、ご質問等をいただきました。今回、皆様からいただいたご意見等のうち、主なものを抜粋してお知らせいたします。

また、出席されたかたにお答えいただいたアンケートにつきましても今後の市政懇談会、また市政運営の貴重な資料として活用させていただきます。

空き家対策について

Q 空き家とその敷地の管理について、市ではどのように考えているのか。夏は草が生い茂り、冬は枯れて危険、さらに、敷地内にはいるいるな物が投げ込まれている。所有者の所在もわからず、自分で草刈りをするのも躊躇している状態である。

A 昨年2月に旧那珂、瓜連管内の空き家等の状況を調査したところ、空き家は61件、雑草地等は68件となっており、市内でも空き家や雑草地が増え、秋から冬にかけて危険な状態になっていきます。

基本的には、土地、建物の管理については、その所有者がすることになっているのはご承知のとおりです。しかし、空き家については、その所有者が近くにいない、行方が不明であるなどなかなか管理が難しい状況かと思われれます。市消防本部で

も対応に苦慮している状況ですが、

空き家等で火災の発生のおそれのある危険な状態であるときは、ご相談いただきたいと考えています。現在、市では、そのような場合には、所有者の住所等を調査し、所有者に内容を説明し、適正な管理を促すなどの指導をしています。

「ひだまり」の標識について

Q 総合保健福祉センター「ひだまり」の入口の標識が、見えにくく、目の前に行かないと気がつかないので改善をお願いしたい。

A ひだまり前の道路（旧国道349号線）の拡幅が予定されているため、現在のところ「ひだまり」の標識は、少し奥に設置しており、見えにくくなっています。そこで現在標識を見やすいところに作ることを協議しているところです。

平成17年度市政懇談会 実施状況

開催日	会場	出席者
7月7日(木)	ふれあいセンターよしの	20人
7月9日(土)	総合保健福祉センター「ひだまり」	24人
7月15日(金)	中央公民館	32人
7月29日(金)	ふれあいセンターよこぼり	42人
9月1日(木)	総合センターらぼーる	90人
計		208人

道路について
Q 瓜連地区の平野台の道路は、歩道部分が1段高くなっており、脇を車で通ると子供などの歩行者が車道に落ちてくるような感じで怖い。改善はできないのか。
A 平野台の歩道につきましては、道路の構造上の問題であり、高くなった構造のものを低く直すということ、現在のところ難しいと考えます。

不審者の情報提供について
Q 不審者問題についての情報は、我々区長のところにはなかなか入っ

てこない。子どもを守らなくてはならない肝心の地元には情報が入らないということ、この辺を改善する必要があるのではないかと。また、「子どもを守る110番の家」の看板が古くなって、機能を果たすのが疑問である。

A 情報が入ってこない、あるいは遅い」という点につきまして市議会でも指摘されているところです。不審者が出た場合には、学校では保護者や警察に速やかに連絡をします。しかし、警察では、犯人逮捕の關係で(情報の)公表を少し押さえたいというケースも少なくありません。今後は早いか遅いかは別として、事件の情報を提供していきますので、よろしくお願ひします。

また、「子どもを守る110番の家」の看板につきましては、ご指摘のように確かに古くなってきています。合併を機会に、新しく那珂市として作り直そうと現在準備をしておりますので、まもなく配付できるかと思ひます。さらに、学校、保護者を通じ、地域の皆さんのご理解をいただき、「子ども110番の家」にご協力をいただけるかを増やして、子どもの安全に万全を尽くしていきたいと考えています。

防犯体制について
Q 最近、市内でも不審者の出没や車上荒らしなどの犯罪が増えていると



市政懇談会で市民の皆さんからのご意見に応える小宅市長

いう。警察や市、市民が一体となった防犯体制を構築して欲しい。

A 市では、合併後に生活安全課を設置し、現在警察と連携した取り組みを行っています。また、今年5月10日から地域防犯組織の立ち上げ時に5万円を限度に補助を交付するという支援事業をはじめました。現在6か所の地域で自主防犯組織が立ち上がり活動を行っています。こういった組織化が進めば防犯に役立つと考えますので、ぜひこの制度を活用していただきたいと考えています。

市の財政について

Q 1月に合併したが、合併の大きなメリットというのは、スケールメリットをいかに、無駄を少なくして効率的な行財政の運営を行うことにあると理解している。そこで合併特例債についてのお願ひだが、特に箱物については、造ったあとの維持管

理については100%自己負担となるので、将来の市の財政事情をよく考慮して対応してほしい。今後10年間で特例債を活用して行っていく事業はすでに提出、認定を受けていると思うが、市の財政事情の変化によって見直しをするなどして、無駄な借金をしないようにしてほしい。

A 合併特例債につきまして、合併する市町村の一体性の確立や均衡ある発展を遂げるために公共施設整備などに充当できることになっていきます。現時点で特例債を活用することができる限度額は、約12億円となっています。特例債はあくまでも市の借金で、3割は市の負担となりますので、優先順位などをつけて慎重に考えていかなければなりません。どのように使っていくかについては、市道の整備、学校施設の大規模改造、コミュニティセンター整備などを考えています。112億円という限度額の中で、何にどれだけ使っていくかについては、今後協議を進めていきます。

防災について

Q 防災について、市民がどうすればよいか、広報紙や市のホームページを見てわからない。ふれあいセンターよこぼりは避難所指定されてい



使用していきたいと考えています。

市民への情報伝達について

Q 行政と市民をつなぐのは、広報などの情報だと思つ。警察や消防、福祉などいろいろな広報紙が発行されているが、こ

れらを読んで情報を得ているかたが少ないと思つ。今日の懇談会についても、市民の反応が少ない。市民もきちんと目を通してほしいと思つ。今後どのように市民に情報を伝えるか、

A 広報紙についての少し古いアンケートによりますと、必ず読むというかたが約4割、時々読むというかたが約3割強と、合わせて8割近くのかたには広報を読んでいた

ているものと考えています。しかし、ご自身で関心のない部分については、なかなか読んでいただけでないというのが実情かと思われまふ。作成側でのさらなる創意工夫も必要であらうと考えています。

また、発行する種類については多すぎると言つ声もあり、現在「広報なか」と「おしらせ版」に統合していく方向で進めています。しかし、市以外の団体の発行するものも多

るようだが、案内の表示もない。最低限、マニュアル的なものを市民に示すべきだと思つが。

A もしもの災害に備えて、市では防災計画を策定しています。また、その中で避難所の位置づけをしています。旧那珂町の施設には表示がしてありますが、ふれあいセンターということでは、今年の4月オープンということで表示板の設置が遅れています。今後、表示板については早急に設置したいと考えています。本年度は、合併に伴い防災計画の見直し作業を進めているところです。防災計画が策定された時点で、市民の皆様にお知らせしていく予定です。

また、実際に災害が起きた場合は、市の防災無線を十分活用してお知らせをしていきたいと考えています。一般の行政情報を流してはなど防災無線の活用方法については意見が寄せられています。人命にかかわる緊急事態、災害等に優先して

く、それを廃止してしまうと、活動内容がよく分からなくなるといふ部分もあり、全て統合することもなかなか難しい状況です。今後も引き続き、市民の皆さんに親しんで読んでいただける紙面づくりに努力したいと考えています。

加えて、インターネットの普及により市のホームページも充実してきましたので市の情報や各課室の業務内容などがご覧いただけますので、合わせてご利用いただければと考えています。

不法投棄について

Q 不法投棄が各所にされている現状があるが、行政としてどう対処していくのか。

A 不法投棄については、市でも苦慮している問題です。市の所有地に投棄されている場合には市で撤去していますが、個人の所有地に投棄されている場合には、個人での対応をお願いしている状況です。個人の土地に投棄されたものであつても、きちんと分別していただいで、市へ連絡をいただければ市で回収するという

ことも可能です。

現在は区長や副区長などの協力をいただき、不法投棄の監視をしているところですが、県の不法投棄監視員の制度の活用も考えるなど今後もできる限り対応策を検討していきたいと考えています。なお、市では不

法投棄防止の看板を用意していますので、ご希望があれば申し出ていただきたいと思います。

下水道について

Q 下水道の整備については、合併前に旧両町それぞれ進められてきたが、今後どのように進めていくのか。

A 瓜連地区の下水道整備の進捗は、平成17年度までに、認可区域257haのうち約90%が完了する予定です。旧那珂町の事業認可期間は平成19年度までですが、旧瓜連町は平成17年度までになつております。

本年度は、その差2か年分、下大賀地区30haの認可変更申請を行つております。その後平成20年度以降の下水道整備の計画については、委員会を設置しその中で決めていくこととなりますが、整備地区の決定については那珂市として、一本で考えてまいります。



教育方針について

Q教育の方向性として地域の教育、家庭の教育、学校の教育ということが示されたが、旧両町でやってきた教育方針で異なる部分もあるかと思う。どう調整をしていくのか。

A旧那珂町、旧瓜連町それぞれの教育方針を基に行ってきたが、大きな柱となる方針については同じです。しかし、それを具体的にどう推進するかについては、それぞれの地域性、今までの実績などがありますので多少の違いはあります。合併したからといって旧那珂町が中心となるということではありません。表現としては旧那珂町の方が多くなっていることがありますが、今までに築き上げた旧瓜連町の実績などを十分に尊重し、組み入れて進めているところではあります。今年度は合併の初年度でもありましたが、次年度へ向けて、さらにより良い方向に進めていきたいと考えています。



アスベストについて

Qテレビや新聞などで騒がれているアスベストについて、市では調査などをしているのか伺いたい。

Aアスベストにつきましては、平成8年以前に整備された建物については使用されている可能性があるというところで、国の指針に基づき調査を実施していく考えです。

図書館について

Q市になり、図書館ができることをうれしく思っている。市の図書館がいつ完成し、蔵書がどれくらい整備される予定か。

A平成18年10月に開館を予定しています。蔵書については、立ち上げ時まで約8万冊、開館後も年次計画で整備を図っていききたいと考えています。

組合(班)の加入推進について

Q新市の施策が市民に浸透していくためには、市の情報が必要である。

報が市民によく伝わる必要がある。しかし、最近では組合(班)離れの傾向にある。市として組合(班)加入を進めるようにしていかねば、市政が浸透していかない。積極的な対応をお願いします。

たい。

A新たに転入されたかたやアパートに加入されているかたなど組合(班)に加入されないケースが増えてきています。市の広報紙は、組合(班)を通じて配布をしているところですが、そのような未加入者に対しては、コンビニや各金融機関等に広報紙のコピーの設置をしていただき、対応しているところです。

しかしながら、未加入者が多くすることは憂慮すべき問題です。今後は、市内の不動産業のかた、大家さんなどの協力をいただいて、アパート等の入居者にも組合(班)に加入していただくような体制を作っていく必要があると考えています。非常に難しい問題ですので、今後もさらに検討していきたいと考えています。

給食センターについて

Q合併により給食センターが統合されるという話を聞いたが、その後の瓜連給食センターの利用計画などがあるのかどうか。また、センターが1つとなると、各学校へ温かい給食が提供できるのか伺いたい。

A旧那珂町の給食センターでは、6000食の調理が可能で、旧瓜連町の分を含めた場合でも十分対応可能となっています。若干調整が必要となりますが、それが整えば統合したいと考えています。旧瓜連町の給食



センターのその後の利用につきましては、市で施設の利用検討委員会を立ち上げて検討をしていきたいと考えています。

現在、給食センターは南酒出にあり、各小中学校に車で配送しています。センターから遠い戸多、五台、本米崎小でも約20分で配送できます。容器についても、今は保温性の高いものを使用していますので、温かいもの、冷たいものについても差し支えないような配送体制となっています。

今回、皆様からのご意見の一部をご紹介しますが、後日市ホームページにも掲載する予定です。

<http://www.city.naka.ibaraki.jp>

問い合わせノ

秘書課市民相談室

☎298・1111内線118



なかひまわり

フェスティバル





那

珂市の夏を彩る「な
かひまわりフェス
ティバル2005」

が8月27日、那珂総合公園で
開催されました。旧那珂町で
の開催から数えて10回目を迎
える今回は、合併後に那珂市
で初めて開催される記念の
フェスティバルとなりました。
ステージ発表や出店など
のイベントには瓜連地区のか
たも加わり、これまででない
盛り上がりを見せました。開
催日早朝には小雨が降り、天
候が心配されましたが、来場
者数は約4万7千人と過去最
高を記録しました。

会場では、各種団体による
演奏や踊りのステージ発表の
ほか、いも堀り大会、キャラ

クターショー、ヘリコプター
遊覧飛行などが催されまし
た。なかでも注目を浴びたの
が那珂よさこい連とうりづら
ランブ会の共演による「よさ
こいソーラン」。威勢のよい
踊りがステージを飛び出して
繰り広げられ、会場を熱気で
包みました。

また、会場周辺に広がる約
4.2haの畑には、この日に合わ
せて栽培した約25万本のひま
わりがいつせいに花を咲かせ
ました。辺り一面を鮮やかな
黄色で染めたひまわり畑に
は、撮影を楽しむ大勢の写真
愛好家の皆さんや、ひまわり
の中に作られた巨大迷路で遊
ぶ子供たちでにぎわっていま
した。

「ひまわり娘」
伊藤 咲子さん



毎回、多彩なゲストが登場するミニコンサ
ート。今回は、1974年に「ひまわり娘」でデビュー
し、2004年にデビュー30周年を迎えた伊藤咲子
さんを招待しました。ステージでは、これまでの
ヒット曲が披露され、観客の皆さんから盛ん
な拍手が送られました。



議会

第3回
定例会

市長行政概要報告



行政報告をする小宅市長

秋篠宮同妃両殿下のお成りについて

秋篠宮殿下、同妃殿下におかれましては、第39回全日本高等学校馬術競技大会開会式にご臨席及び茨城県地方事情ご視察のため7月23日、本市をご訪問なされました。両殿下は、茨城県立水戸農業高等学校で開

平成17年第3回市議会定例会が、9月5日から20日までの16日間の会期で開催されました。市長提出議案は、報告5件、認定2件、条例の一部改正5件、補正予算6件、規約の一部改正1件など合わせて19件です。審議の結果、全議案について原案のとおり可決されました。

催されました高等学校馬術競技大会開会式にご臨席なされた後、市中央公民館にご来館されました。

中央公民館におきまして両殿下は、ご昼食をおとりになり、その後、茨城県植物園及び茨城県きのこ博士館をご視察されました。各奉送迎場所では、子どもたちからお年寄りまで、各年代層の大勢の市民によりお出迎え、お見送りをいたしました。

市政懇談会について

市民の皆様のご意見等を市政に反映させるため、7月7日から9月1日まで、市内5か所において、市政懇談会を開催いたしました。延べ208人の参加者があり、市の財政に関する質問や、地域防犯体制に関する意見、道路・ごみなどの生活環境の整備、建設中の図書館についての要望など、市政の各分野にわたり、さまざまな質問・意見等がありました。

姉妹都市オークリッジ市との盟約

締結15周年記念式典及びホームステイ交換交流について

7月11日から17日まで、オークリッジ市中学生10人、引率教諭2人のほか、今年、姉妹都市盟約締結15周年を迎えたことからオークリッジ市公式代表団4人が加わり、16人が那珂市を訪問しました。一行は、中学校生徒、那珂市国際交流協会サポーター委員の家庭にホームステイをして、ホストファミリーと交換交流を深めたほか、市内各施設の訪問、歓迎行事、学校出席など日本の文化や生活を体験しました。また、オークリッジ市との姉妹都市盟約15周年記念式典を開催し、両市がこれまで培ってきた交流の輪を今後も拡大していき、友好の絆を深めていくことを確認いたしました。

那珂市からは、中学校生徒10人と引率者3人の13人が、8月17日から26日までオークリッジ市を訪問しました。オークリッジ市では、関係者から温かい歓迎を受けました。

訪問団は、オークリッジでのホームステイを通し、アメリカの文化や習慣を体験するとともに、本市とオークリッジ市との友好親善に貢献して、8月26日に全員無事帰国いたしました。

消防業務について

職員研修として、消防大学校1人、県立消防学校5人を入校させ資質の向上を図りました。

消防訓練指導10回（参加者1550人）、普通救命講習会（修了者348人）、救急法（受講者256人）

応急手当普及養成講習会（受講者13人）を行い初期消火対応と救急法の普及に努めました。また、7月28・29日の両日、総合センターらばーるにおいて甲種防火管理者講習会を実施し、91人が受講いたしました。

5月27日から8月21日までの火災出場件数は、建物火災2件、救急出場件数は、427件（急病213件、交通事故90件、その他124件）でありました。

社会福祉法人青燈会「特別養護老人ホーム」の開所について

平成15年6月に意見書交付を行いました社会福祉法人青燈会が設置する特別養護老人ホーム「ひばりヶ丘」が9月1日から開所いたしました。定員は50人、特別養護老人ホームのほか、デイサービスセンター、20人のショートステイ、地域交流スペースを備えた施設となっております。

なかひまわりフェスティバル事業について

「なかひまわりフェスティバル2005」を8月27日、那珂総合公園内及び周辺のひまわり畑において開催いたしました。

今回は合併したこともあり、昨年を上回る64団体の参加により、生涯学習の発表、郷土芸能、各種模擬店、ひまわり迷路、いも掘り大会、花火

大会等、様々なイベントを盛大に開催することができました。特に、瓜連地区からは積極的な参加をいただきました。また、友好都市を結んでいる「秋田県横手市」からは昨年引き続き参加いただき、イベントを盛り上げていただきました。

今回の来場者は、約4万7千人と過去最高の来場者となり、回を重ねるごとに来場者も増え、「なかひまわりフェスティバル」は地域に定着してきております。

上菅谷駅前地区土地区画整理事業について

6月末に区画道路の舗装工事260mが完了いたしました。また、区画道路及び上水道の実施設計を発注し、道路改良工事の発注に向けて準備を進めております。

下菅谷地区まちづくり事業について

測量設計委託及び不動産鑑定評価業務委託を発注し、用地買収に向けての準備を進めております。

瓜連駅前地区まちづくり事業について

6月に東日本旅客鉄道株式会社水戸支社と物件移転補償契約を結び、また、8月に同支社と用地買収契約を締結いたしました。

道路維持事業について

市内一円の市道除草業務委託、道路路面清掃業務委託及び側溝清掃業

務委託を6月に発注し、順調に進捗しております。

地籍調査事業について

戸地区の地籍調査事業につきましては、5ブロックの最終地域に当たる立石地区において、長狭物調査を完了し、一筆地調査に向けて作業を進めております。また、下江戸上台地区については閲覧確認を終了し、確定測量を実施しております。

農業農村整備事業について

8月1日付けで、沢の上・上溜の溜池整備事業が採択されました。

農業集落排水整備事業について

7月に鴻巣地区農業集落排水整備実施設計業務を発注しました。

公共下水道事業について

瓜連下水道台帳データ加除委託及び堤地区舗装復旧(第1工区)工事を6月に、堤・横堀地区積算業務委託及び横堀地区污水管布設(第1工区)工事を7月に、それぞれ発注し、現在施工中であります。

地域再生法に基づく地域再生計画について

去る7月19日、地域再生法に基づき、地域再生計画(汚水処理施設整備交付金)の認定を受けました。公共下水道、合併処理浄化槽(個人設置型)事業に、この交付金を充当し、自然環境の保全や居住環境整備等の充実を早急に図るために、有効に活用してまいります。

理事事業特別会計補正予算(第1号)

その他

水戸地方広域市町村圏事務組合を組織する地方公共団体の変更及び同組合規約の変更

市長提出議案等(全議案可決)

報告

専決処分 平成17年度市一般会計補正予算(第2号)/平成17年度市一般会計補正予算(第3号)/平成17年度市下水道事業特別会計補正予算(第1号)/平成17年度市水道事業会計補正予算(第1号) その他の報告 平成16年度市一般会計継続費精算報告書

認定

平成16年度市各種会計歳入歳出決算の認定/平成16年度市水道事業会計決算の認定

条例の制定・一部改正

市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例/市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例/市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例/余暇活用施設「しどりの里」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例/市火災予防条例の一部を改正する条例

平成17年度補正予算

市一般会計補正予算(第4号)/市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)/市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)/市下水道事業特別会計補正予算(第2号)/市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第1号)/市上菅谷駅前地区土地区画整

可決された議案から

市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例
概要 現在3歳到達時までの外来分と未就学児の入院分のみ対象となっていた乳幼児の医療福祉費制度が、平成17年11月1日から外来、入院とも未就学児まで拡大されることになりました。また、対象者が拡大されたことに伴い、乳幼児・妊産婦・障害者・一人親世帯の医療福祉費制度の外来自己負担金の額が改定され、入院時の医療費が一部自己負担となり、食事代は全額自己負担となりました(障害者は除く)。

市火災予防条例の一部を改正する条例

概要 火災に関する警報が発せられた場合、山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれが大であると市長が認めた区域内においては、喫煙をしないこととする条文が加えられました。また、ボイラーの蒸気管を被覆する遮熱材料の例示から、石綿を削除するという改正がされました。

社会体育 だより

第1号

那珂市体育指導委員会を紹介します

これまで那珂市体育指導委員会から発行してきた「社会体育だより」は、「広報なか」に統合されました。今後も定期的に、市民のみなさんに健康やスポーツの話題を提供してまいります。

体育指導委員会とは？

市町村にはスポーツ振興法に基づき、体育指導委員会が設置されています。那珂市では、各地区に24人の委員が配置されています。委員は、地域の推薦に基づいて市が委嘱した非常勤公務員で、市民の皆さんの心身の健全な発達や生涯スポーツの振興を目標に活動しています。

主な活動内容は？

体育指導委員は、主に次のような活動をしています。

- ・地域でのスポーツ教室やスポーツ大会の開催
- ・ニュースポーツ（ソフトバレーボール、ターゲットバードゴルフ、フライングディスクゴルフ、ファミ

リーバドミントン等）の紹介

- ・スポーツに関する意識調査
- ・地区事業への助言

これらの活動をとおしてスポーツの普及に尽力しています。また、講習会や実技研修会に積極的に参加し、専門知識の習得など研鑽に励んでいます。

スポーツの普及を目指して

体育指導委員会では、各地でスポーツ教室などを開催し、市民の皆さんが気軽に親しめるスポーツを紹介しています。

6月には市内の小中学校5か所でソフトバレーボール教室を開催しました。実践形式で競技ルールやゲームのポイントを指導し、参加者は楽し

く学ぶことができました。また、毎年8月に開催される「なかひまわりフェスティバル」では、ニュースポーツを来場者に紹介しています。今回は、輪投げとフライングディスクゴルフの体験教室を行い、大勢のかたに参加いただきました。



ひまわりフェスティバルでニュースポーツを紹介

ソフトバレーボールのルール説明をする体育指導委員



那珂市体育指導委員会 (敬称略)

神 崎	清水 正亜		山田 進
	稲川 敏夫	五 台	高村 君江
額 田	根本傳次郎		三田寺正義
	後藤 邦夫	戸 多	根本 修一
	奥田 実		横山 恵子
菅 谷	近藤かをる	芳 野	秋山 秀雄
	平野 昌		檜山 眞弓
	瀬谷 郁宏	木 崎	袴塚 英子
	飛田 裕二		生井 裕美
	石川ひとみ		海老根康夫
菅谷小	蛭川 光男	瓜 連	小泉 邦彦
			山崎 常枝
			小林 澄男

那珂市体育指導委員会は、24人の委員がスポーツの普及活動などに携わっています。



■スポーツ意識調査を実施しました

那珂市体育指導委員会では10年ごとにスポーツに関する意識調査を行っています。社会体育に対する市民の要望を探り、今後の委員会活動に役立てるために実施するものです。今回の調査は市民のみなさん500人を対象に行ったもので、365人から回答がありました。その調査結果の一部をご紹介します。

1 健康に気をつけていますか？

常に (35.9%)	多少気を使っている (46.6%)	その他 (17.5%)
---------------	----------------------	----------------

全体の8割以上のかたが健康に気を使っていると回答しており、健康への関心が非常に高いことが分かります。普段の生活で心がけていることについては、

- ・食事に気をつける..... 232人
- ・体操や散歩などの運動をする..... 181人
- ・規則正しい生活をする..... 159人
- ・睡眠を十分にとる..... 151人
- ・趣味の活動をする..... 90人
- ・嗜好品に気をつける..... 71人

と、食事や運動、睡眠などに気を使っているかたが多くなっています。

2 体力に自信がありますか？

ある (7.9%)	人並みにある (67.9%)	その他 (24.2%)
--------------	-------------------	----------------

3 運動不足だと思いませんか？

運動不足 (30.7%)	少し運動不足 (54.0%)	その他 (15.3%)
-----------------	-------------------	----------------

体力については、約8割のかたが自信があると回答しています。その一方で、運動不足だと思っているかたの割合も高くなっています。

また、1年間でどの程度スポーツをしたのかという問いに対しては、週1～3回というかたが最も多い結果となりました。反面、約2割のかたが、まったく運動していないと答えています。

那珂市体育指導委員会は健康で活力ある生活をサポートします！

近年の都市化や生活の利便化にともない、体力や運動能力は低下の傾向にあります。運動不足は、糖尿病(成人型)や肥満、高脂血症、高血圧など生活習慣病の原因にもなっています。健康で活力ある生活をおくするために、適度なスポーツは欠かせません。那珂市体育指導委員会では、簡単にできる体力づくりやストレッチ体操、軽スポーツなどの普及に取り組むとともに、子どもから高齢者まで誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができる環境作りに努めていきます。

那珂市の温室効果ガス排出状況について公表します

地球温暖化とは？

地球温暖化とは、大気中に含まれる二酸化炭素やメタン、亜酸化窒素、フロンなどの「温室効果ガス」が増えることによって、地球の気温が徐々に上昇していく現象のことをいいます。

地球は、太陽からのエネルギーで温められています。やがて温められた地表は熱を宇宙に放出して冷えていきますが、放出された熱の一部は大気中の温室効果ガスによって吸収され、再び地表に戻されます。そのおかげで、地球の平均気温は15前後と、生物の生存に適した環境に保たれています。このように、温室効果ガスは本来なくてはならないものなのです。

しかし、18世紀末の産業革命以降、石炭や石油など化石燃料の大量消費に伴って温室効果ガス（主に二酸化炭素）の排出量が飛躍的に増加しました。また、フロンのような人工的な温室効果ガスも排出されています。これら大気中の温室効果ガスは、温室のガラスのように太陽熱を大気中に閉じ込め、地表付近の温度を高くします。このまま増え続け

ると2100年には、気温は1.4～5.8上がり、海面は9～88cm上昇すると予測されています。（環境省データ）

これにより、世界的に多くの土地が水没して失われるほか、集中豪雨や干ばつなどの異常気象の頻発、食糧危機、伝染病の流行など、深刻な影響が生じるおそれがあります。そのため、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素など温室効果ガスの削減に向けて、国際的な取り組みが進められています。

温室効果ガス削減に向けての那珂市の取り組み

このような状況のもと、我が国においては、「地球温暖化対策の推進に関する法律」が平成11年4月に施行されました。この法律には、国、地方公共団体、事業者及び国民のそれぞれの責務と取り組み等が規定されています。

これに基づき、市では「那珂市地球温暖化防止実行計画」を平成13年3月に策定（旧那珂町で策定）しました。市役所や各学校・施設の事務事業活動から排出される温室効果ガスを、平成12年度から平成16年度ま

での4年間で、平成11年度における排出量約3,676トン（単位は二酸化炭素換算値）の5%にあたる185トン削減し、3,491トンにすることを目標に定めた計画です。

計画の策定以降、市では、節電や省エネなど積極的に取り組んできました。しかし、目標年度である平成16年度の排出量は基準年度に比べ77トンの増となり、5%減には至りませんでした。排出量増加の最も大きな要因は、平成12年度以降に、総合保健福祉センター「ひだまり」や農業集落排水施設等の新しい施設が完

成したことによって、活動事業が増えたことが考えられます。

地球温暖化は、私たちの生活に深く関わる問題です。国や地方公共団体、事業者、そして市民の皆さんが協力して省エネなどの活動を進めていくことが必要です。市でも、排出量削減に向けての新たな計画を策定し、今後も温室効果ガス排出量削減に努めていきます。

二酸化炭素換算
電力や燃料の消費によって排出される各種の温室効果ガスを、国の定める算出方法により、二酸化炭素の量に換算すること

温室効果ガス排出量

年 度	温室効果ガス排出量
平成11年度(基準年度)	3,676トン
12年度	3,536トン
13年度	3,357トン
14年度	3,554トン
15年度	3,628トン
16年度(目標年度)	3,753トン

温室効果ガス排出量削減に向けてのこれまでの那珂市の取り組み

- 昼休みは消灯し、OA機器の電源を切る
- 空調設備は使用温度を夏28 以上、冬20 以下に設定
- 残業時間の削減や、効率的なフロア利用
- エネルギー消費効率の高い製品や設備の選択
- 公用車の効率的な利用、エコドライブ
- 低燃費・低公害な車への代替
- 採光や保温の工夫による省エネ

市町村合併状況

問い合わせ 茨城県総務部市町村課広域行政推進室(☎301-2457)

県内で進む平成の大合併 ～83市町村が44に～

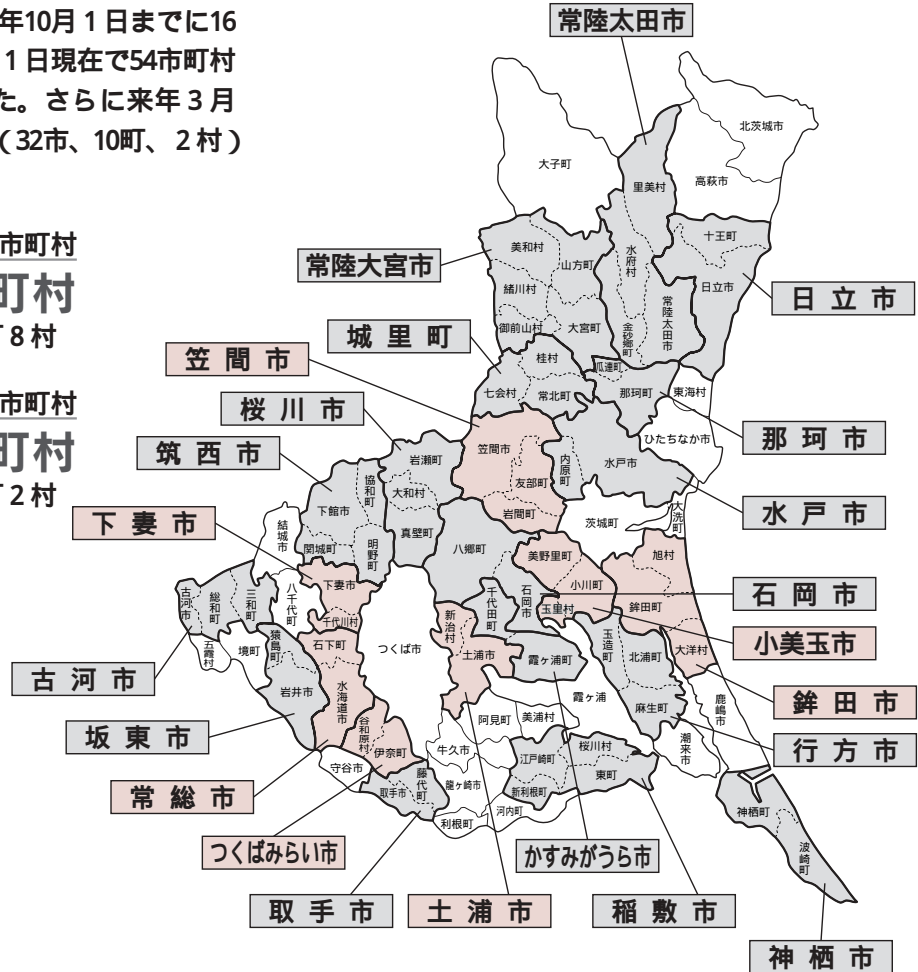
茨城県では平成16年10月以降本年10月1日までに16の市と町が誕生し、平成17年10月1日現在で54市町村(29市、17町、8村)になりました。さらに来年3月までに、7市が誕生し、44市町村(32市、10町、2村)になります。

平成17年10月1日までに合併した市町村

83市町村 → **54市町村**
22市44町17村 → 29市17町8村

平成18年3月末までに合併予定の市町村

54市町村 → **44市町村**
29市17町8村 → 32市10町2村



平成16年度の合併市町村

新市町名	合併した市町村名	合併期日	人口(人)
常陸大宮市	大宮町・山方町・美和村・緒川村・御前山村	H16.10.16	48,964
日立市	日立市・十王町	H16.11.1	206,589
常陸太田市	常陸太田市・金砂郷町・水府村・里美村	H16.12.1	61,869
那珂市	那珂町・瓜連町	H17.1.21	55,069
水戸市	水戸市・内原町	H17.2.1	261,562
城里町	常北町・桂村・七会村	H17.2.1	23,007
坂東市	岩井市・猿島町	H17.3.22	58,673
稲敷市	江戸崎町・新利根町・桜川村・東町	H17.3.22	51,284
筑西市	下館市・関城町・明野町・協和町	H17.3.28	116,120
かすみがうら市	霞ヶ浦町・千代田町	H17.3.28	45,229
取手市	取手市・藤代町	H17.3.28	115,993

平成17年度の合併市町村(平成17年10月1日現在)

新市名	合併した市町村名	合併期日	人口(人)
神栖市	神栖町・波崎町	H17.8.1	87,626
行方市	麻生町・北浦町・玉造町	H17.9.2	41,465
古河市	古河市・総和町・三和町	H17.9.12	146,452
桜川市	岩瀬町・真壁町・大和村	H17.10.1	50,334
石岡市	石岡市・八郷町	H17.10.1	83,119

平成18年3月末までに合併予定の市町村

新市名	合併した市町村名	合併期日	人口(人)
鉾田市	旭村・鉾田町・大洋村	H17.10.11	50,915
常総市	水海道市・石下町	H18.1.1	66,245
下妻市	下妻市・千代川村	H18.1.1	46,544
土浦市	土浦市・新治村	H18.2.20	144,106
笠間市	笠間市・友部町・岩間町	H17.3.19	82,358
つくばみらい市	伊奈町・谷和原村	H18.3.27	40,532
小美玉市	小川町・美野里町・玉里村	H18.3.27	53,406

人口数は平成12年度国勢調査から

あなたの声をお聞かせください

市では、皆さんからのご意見・ご要望を市政に反映させるため、市民ボックスを市内各施設に設置しています。今回は、お寄せいただいたご意見とその回答をご紹介します。



市民ボックスの設置場所

市役所(本庁)1階(市民課前ロビー・総合案内隣)
 瓜連支所 中央公民館 総合センターらぼー
 総合保健福祉センター「ひだまり」
 ふれあいセンターよしの ふれあいセンターよこぼり

冬場、日の落ちるのが早くなる時期、街灯もなく真っ暗な道を小学生や中学生が帰るのをよく見かけますが、市で通学などに危険な箇所への街灯設置をしていただけませんか。

(35歳 女性)

回答

通学路の安全につきましては、毎年、那珂市PTA連絡協議会からの通学路に関する要望を、市役所関係

各課、那珂警察署及び大宮土木事務所等へ伝え、危険箇所の改善に努めています。ただし、街灯(防犯灯)の設置要望につきましては、地元の方の同意確認のため、各地区の区長を通して申請していただくことになっていきます。防犯上必要と認められる箇所であれば設置することができましますようお願いいたします。街灯(防犯灯)の設置場所選定や

維持管理(電気代、電球交換など)は地元の区が行っています。

市で運行している福祉循環バスについて、運行の本数を増やしてもらえないですか。乗って行っても帰りが不便です。
 (63歳 女性)

回答

福祉循環バスは、現在小型バス4台により9コースを設定し運行しておりますが、1日の運行回数は最大でも1日3往復と、決して多い運行回数とはいえない状況となっております。しかしながら、市全域を対象としているため、現在の運行台数ではこれ以上回数を増やすことは難しい状況となっております。

行き帰りの時間設定については余裕をもたせ、運行しております。利用されるコースによっては、「他のコースに乗り継いでもらう」、「買い物等で時間を調整してもらい、帰りも循環バスを利用してもらう」などの方法をおとりいただければ幸いです。なお、今回ご指摘の点については、今後のバス運行についての検討課題と考えていますので、ご理解の程よろしく願います。

中央公民館の図書室の本を増冊し、本の検索機を置いてほしい。また、CD、ビデオ、DVDなども置いてほしい。
 (13歳 男性)

回答

中央公民館図書室においては整備の予定はありませんが、現在、菅谷地内に建設中の市立図書館ではご要望の設備を整える予定です。図書館にはDVDやCDを含め約15万点の図書資料を揃え、様々なシステムも備えます。まず、「図書検索システム」では、題名や著者名のほか目次や件名等でも検索ができ、家庭からインターネットを利用しての検索もできます。また、ICチップを利用した「貸出・返却システム」では短い時間で手続きが可能な自動貸出機も備えます。その他にも、快適にご利用いただける設備・環境を整えていく予定です。

今後とも、市政に対するご意見・ご要望がございましたら、お聞かせください。貴重なご提言をいただき、誠にありがとうございました。

問い合わせ
生活環境課環境衛生係
298 - 1111 内線254

野焼きは法律で禁止されています

なぜ野焼きは禁止なの？

野外焼却（野焼き）は、有害なダイオキシン類等を発生させる原因にもなり、下記の例外となる焼却以外は法律で禁止されています。

【例 外】

災害時の応急対策、風俗習慣上・宗教上の行事、農業を営むためにやむを得ず行う稲わらや害虫駆除のための焼却、林業などで伐採した枝木の焼却、たき火やキャンプファイヤーなど。例外として認められているものでも、煙の向きや時間帯など周囲への配慮は大切です。住宅地付近での焼却は控えるようにしましょう。



平成14年12月1日から、燃烧室が800 以上にならない等、基準に合わない焼却炉の使用は禁止されています。

このような苦情が寄せられます...

生活環境課には「外に干した洗濯物やふとんに煙のおいが付着して困る」「ぜんそくを患っているので野焼きをやめさせてほしい」「隣で野焼きをしていて、火の粉が風で飛び火しそうで怖い」などの苦情が毎年寄せられます。

私たちの健康にも環境にも悪影響!!

野外焼却することによって発生するダイオキシンなどの有害物質は、私たちの健康や生活環境に悪影響を及ぼします。

次の焼却も野焼きになります。

小型焼却炉やドラム缶、ブロック積での焼却及び、穴を掘って廃棄物を燃やすことは野焼きになり、近所の迷惑になりますのでやめましょう。

適切な処理をしましょう!!

家庭のごみは、野焼きせずに市のごみ収集に出すか、大宮地方環境整備組合環境センターに直接搬入（有料：100kgまでは300円）するなどの処理を行ってください。

今月の環境にやさしい行動

有機栽培や低農業栽培の農産物を使って、調理してみましょう

エコクッキングで、ゴミの出ない調理をしてみましょう

気をつけて！

あなたはいつも
狙われています

7

問い合わせ
生活安全課消費生活係
298 - 1111 内線443

～通信販売トラブルに気をつけて～

通信販売とは

皆さんも一度くらい利用したことがあると思われる通信販売、よく「通販」と省略されますね。最近ではインターネットの普及により、ありとあらゆるものが販売されています。通信販売は、特定商取引法上、次の3要件を備えたものと定められています。

広告等を見て注文するもの（紙の情報のほか、テレビやインターネット等も含む）

通信手段で申し込むもの（電話、郵便、FAX、電子メール等）

政令で指定した商品、役務、権利に関する取引

特徴と問題点

商品を実際に確かめることができないため、トラブルが起こりがちです。注文相違・不良品・粗悪品・返品不可・商品そのものが届かない等、多くのトラブルが報告されています。また、トラブルが発生してもその時に相手方と連絡が取れなくなってしまうことも多いのです。

法律では、返品制度を義務付けていません。

通信販売には、クーリングオフもありません。

対処法や注意点

通信販売の場合は、特に情報源（カタログやインターネット等）をよく確認しましょう。また、簡易な広告などは重要事項の記載がなく、後日届くカタログだけに記載されていることもあります。「ただし書き」にも注意しましょう。必ず、注文した情報源は保存しましょう（インターネットでは、申込確認画面をプリントアウトしておく）。

代金前払いはできるだけ避けましょう。お金を払い込んでから連絡がつかなくなると、もうお金は戻ってきません。

返品可能なものを選びましょう。業者によっては返品制度を設けている業者もあります。

情報源は長期間保存する。後から何かあったときに役に立ちます。

相手方の住所が私書箱のみや、インターネットではメールアドレスやドメイン名の記載だけの場合は要注意です。後日、トラブルになっても連絡もつきません。

【その他の問い合わせ機関】

茨城県消費生活センター ☎225 - 6445

通販110番（日本通信販売協会）☎03 - 5651 - 1122



宮本 佐太さん(鴻巣)

97歳まで自転車に乗っていたという宮本さんは、これまで特に大きな病気もなく、いたって健康。長寿の秘訣をお聞きすると「一日三度の食事を規則正しく取り、好き嫌いがいいこと」と話していました。ご家族によると宮本さんは、今でも好奇心が旺盛で毎日、新聞を隅から隅まで読むほか、テレビのクイズ番組が大好きで、よくご覧になっているそうです。



佐々木ヨシイさん(本米崎)

元気に100歳を迎えた佐々木さん。小宅市長の訪問に、にこやかに出迎えました。市長から記念品を受け取ると「ありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

おめでとう

100歳

ございます

いつまでも お元気で…

今年の9月30日までに100歳以上になる高齢者は、全国で2万5,554人(9月1日時点厚生労働省調べ)となり、昨年を2,568人上回り、過去最多を更新しました。また、今年度中に新たに100歳を迎える高齢者は、全国で1万2,670人になります。那珂市では100歳以上のかたが13人、さらに白寿(99歳)を迎えるかたは13人となります。

市内では、今年度中に5人のかたが、めでたく100歳を迎えられます。小宅市長は9月13日、それぞれのお宅や施設を訪問し、「いつまでもお元気で」と祝福の言葉をおかけし、記念品を手渡しました。

企画課広報係 ☎298・1111 内線433



楽しい一日 笑顔の輪 ナザレ園で中里地区敬老会

中里地区敬老会が9月4日、社会福祉法人ナザレ園で開催され、中里地区の75歳以上のかたとナザレ園のお年寄り合わせて約130人が出席しました。小宅市長から「健康が一番。これからもお元気で過ごしてください」とあいさつがあり、長寿を祝い米寿と白寿を迎える15人に記念品が手渡されました。岩手県一関市「餅つき振舞隊」の餅つきや民謡、水戸市重要無形文化財水府神楽などの出し物に、出席した皆さんは笑顔で拍手。楽しい一時を過ごしました。

那珂市内のご長寿を紹介します

100歳以上のご長寿 13人	白寿(99歳)該当者 13人
寺門 くにさん(中里・105歳)	中庭 とみさん(横堀)
森田 茂さん(菅谷・103歳)	武藤 とみさん(額田北郷)
鴨川 よしさん(横堀・101歳)	大森 きよさん(菅谷)
小田倉よつさん(飯田・101歳)	三田寺あきさん(後台)
西野 ねさん(瓜連・101歳)	福田まちのさん(後台)
佐藤 チヨさん(中里・101歳)	中村 和夫さん(後台)
直井 ますさん(中里・101歳)	海野 登一さん(豊喰)
龍崎 せんさん(中里・101歳)	渡邊 みつさん(戸)
佐々木ヨシイさん	飛田かほるさん(下江戸)
(本米崎・100歳)	高梨 キ又さん(静)
笹島 やゑさん(菅谷・100歳)	水野 むめさん(瓜連)
村澤さとしさん(後台・100歳)	安西 ていさん(中里)
宮本 佐太さん(鴻巣・100歳)	伊東 ときさん(中里)
木内 シンさん(中里・100歳)	米寿(88歳)該当者 154人

※9月1日現在のご長寿。年齢は今年度中に達成する年齢です。



相手の気持ちを考えて いきいきヘルパー3級養成研修

福祉やボランティアの意識向上を目的とする「いきいきヘルパー3級養成研修」が9月17日、総合保健福祉センター「ひだまり」で開催されました。那珂市社会福祉協議会が主催するもので、中学生18人と60歳以上のかた20人が受講しています。

この日は、受講者が二人一組になり、福祉サービスの提供場面の演習を行いました。講師からは「形式的な対応にとどまらず、相手がどのような状況にあるのか理解し、対応することが大切」と指導がありました。



那珂クラブ2連覇ならず 那珂市近隣バレーボール大会

第20回（女子は第19回）那珂市近隣バレーボール大会が9月11日、那珂総合公園で開催されました。那珂市からは、男子是那珂クラブ、女子是那珂クラブ、那珂排球会が出場。近隣市町村のクラブチーム17チームによる熱い戦いが繰り広げられました。那珂クラブ（男子）は、初戦から危なげない試合運びで決勝へ進出。決勝では、球和会（銚田町）と対戦し、接戦の末、惜しくも2対1で敗れ2連覇を逃しました。女子は、友部クラブが優勝を飾りました。



来年4月両商工会が合併 那珂町、瓜連町商工会合併契約調印式

那珂町商工会と瓜連町商工会の合併契約調印式典が9月13日、センチュリープラザNAKAで行われました。那珂市誕生に伴い、両商工会においても今年7月、那珂町・瓜連町商工会合併協議会を立ち上げ、協議、検討を進めてきました。式典では、小宅市長、関谷市特別参与の立会いの下、木名瀬正幸那珂町商工会長と宇佐見武勝瓜連町商工会長により合併契約調印が無事執り行われました。この調印により来年4月1日、新たに那珂市商工会が誕生します。

まちの話題

地域の話題や身近な行事などありましたら、次までおしらせください。



けんだまやベーゴマに挑戦 小学生ふるさと教室が開催

野外活動や物作りなどを体験する「ふるさと教室」が8月31日、一のため池親水公園曲がり屋前で開催されました。この日、行われたのは「昔からの遊び教室」。参加した小学生の皆さんは、講師の川又計之輔さんと矢萩春江さんから、けんだまやベーゴマ、お手玉など昔の遊びを学びました。どの遊びもコツをつかむまでは難しいものばかり。最初のうちにはうまくできなかった小学生も、講師の丁寧な指導を受けて見違えるほど上達し、喜んでいました。



手作りの山車が練り歩く 戸崎鹿島神社で大助祭が開催

戸崎地区の鹿島神社で8月21日、大助祭が開催されました。この日は、竹の先にちょうちんをぶら下げた「七つぼんぼり」を先頭に、子供の皆さんに引かれた山車が通りを練り歩きました。戸崎の山車は、地域のかたによる手作りのもの。子供たちが練習してきた太鼓や笛による囃子も披露されました。一行は、午後6時に鹿島神社に到着。紅白の幕やちょうちんで飾られ華やかな雰囲気の中で、宮司が刀で火を切るなまひ燗火の儀式が行われました。



ドラマ「いま会いにゆきます」 ひまわり畑でテレビ番組の撮影

TBSの番組「いま、会いにゆきます（放送期間7月3日～9月18日：全10話）」の撮影が9月2日、那珂総合公園周辺のひまわり畑で行われました。このひまわり畑は、8月に実施した「なかひまわりフェスティバル」の開催に合わせて栽培したものです。撮影現場には、「秋穂漣」役のミムラさんや「秋穂巧」役の成宮寛貴さんをはじめ多数の関係者が訪れました。撮影された場面は、9月18日午後9時からの最終回で放送されました。

国民年金コーナー 暮らしを支える基礎年金② 障害基礎年金

問い合わせ / 市国保年金課国民年金係
☎298 - 1111 内線143

障害基礎年金は、国民年金加入中に、病気やケガで障害者になったときや、20歳前の病気やケガによって障害者になった場合に受けられる年金です。

年金が受けられる要件

初診日（病気やケガで初めて医師の診療を受けた日）前に被保険者期間の3分の2以上の保険料納付済期間（保険料免除期間、学生納付特例期間、若年者納付猶予期間も含む）が必要です。

初診日が平成18年4月1日前にあるときは、直近の1年間に保険料未納期間がなければ受けられます。

障害認定日（初めて医師の診療を受けた日から1年6か月を経過した日、または1年6か月以内に症状が固定した日）に政令で定められている障害等級1級、ま

たは2級の状態になっていること。

20歳前のケガや病気による障害者は、20歳になったときから受けられます。ただし、この場合本人の所得制限があります。

平成17年度年金額

年額 1級障害 993,100円（月額82,758円）

年額 2級障害 794,500円（月額66,208円）

また、年金を受けられるようになったとき、生計を同じくする18歳到達年度末までの子、または障害を持つ20歳未満の子がいる場合には次の額が加算されます。

加算対象の子が1人目・2人目 各228,600円加算
" 3人目以降 各76,200円加算

けた通貨・証券など
外地の集結地において、総領事館などに預けた証券などのうち日本に送還されたもの

返還の申し出は、預けられたかたご本人はもとよりご家族のかたでも結構です。お心当たりのかたは、次までお問い合わせください。

問い合わせ /
横浜市中区新港1-6-2 第一港湾合同庁舎 横浜税関業務部税関相談官室
☎045 - 212 - 6000
神奈川県東深芝9 鹿島港湾合同庁舎内 横浜税関鹿島税関支署
☎0299 - 92 - 2558

年金の相談は「ねんきんダイヤル」へ

平成17年10月31日から「ねんきんダイヤル」が新たにはじまります。この「ねんきんダイヤル」は、お客様からの電話を全国の年金電話相談センター等のうち、回線の空いているところにおつなぎするというネットワーク化により効率化を図るサービスです。通話料金は、一般の固定電話の場合、接続先にかかわらず市内通話料金でご利用いただけます。

年金請求などの年金相談

0570-05-1165

年金を受けているかたの年金相談

0570-07-1165

電話機の設定、PHSなど電話機によってはご利用いただけません。他

の電話機でおかけ直していただくか
社会保険事務所をご利用ください。

問い合わせ /
水戸北社会保険事務所 ☎231 - 2381
<http://www.sia.go.jp/>

消費税の相談窓口

太田税務署では、新たに消費税の課税事業者となられるかたの消費税の申告に関する様々なご質問にお答えする

ために、「消費税相談窓口」を設置しました。

消費税の申告に必要な記帳の仕方や決算の方法及び請求書等の保存方法などについてお分かりにならない点がありましたら、太田税務署の消費税相談窓口にお越しの上、お気軽にご相談ください。

問い合わせ / 太田税務署
☎0294 - 72 - 2172

**ご協力ありがとうございます
善意銀行へ**

8月15日～9月14日(敬称略)

カトリック那珂教会 20,000円
那珂明るい社会づくりの会代表 齋藤通 30,000円
柏村y 100,000円
ひばり理容室、ヘアサロン
マインド 5,230円
日本原子力研究所那珂研究所 147,400円
みずほ会 4,320円
匿名 10,000円
野木利三郎 10,000円
岩尾晃男 10,000円
市上下水道部代表加藤晴男 28,557円
善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。 ☎298 - 8881

※ 今月の納税 ※

市県民税(普通徴収) 3期
国民健康保険税 4期
介護保険料(普通徴収) 4期
納期限: 10月31日

市税の納付は口座振替で
市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。
詳細については、次までお問い合わせください。
問い合わせ / 市税務課収納推進室 ☎298 - 1111 内線167

※ 人の動き ※

那珂市の人口(9月1日現在)
()内は前月比
男 27,987人 (+19)
女 28,680人 (-23)
計 56,667人 (-4)
世帯数 19,614世帯 (+14)

市役所の電話番号

☎298 - 1111 (代表)

ホームページ URL (携帯可)

http://www.city.naka.ibaraki.jp

メールアドレス

kikaku@city.naka.lg.jp

おしらせ版

市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



11月の休日当番医

3日	那珂記念クリニック(中台)	☎353 - 2800
6日	那珂中央病院 (飯田)	☎298 - 7811
13日	慶和病院 (鴻巣)	☎295 - 5121
20日	瓜連慶友整形外科 (古徳)	☎296 - 1116
23日	小宅内科医院 (菅谷)	☎298 - 0050
27日	ののがき脳神経外科 クリニック (中台)	☎352 - 0555

診療時間 / 9 : 00 ~ 11 : 30

往診はしません。

保険証は必ず持参してください。
診療時間外は、茨城県救急医療情報コントロールセンター(県メディカルセンター)へお問い合わせください。 ☎241 - 4199

法律相談

日時 / 11月8日(火) 13:00~17:00
11月28日(月) 13:00~16:00

場所 / 市役所(1階市民相談室)

相談員 / 弁護士

事前に予約が必要です。

申し込み・問い合わせ / 市秘書課市民相談室 ☎298 - 1111 内線118

心配ごと相談

日時 / 11月2日(水) 9日(水) 16日(水) 30日(水)
いずれも9:00~15:00

場所・問い合わせ / 那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内) ☎298 - 8881

みんなの健康相談

日時・場所 /

11月1日(火) 15日(火)

市総合保健福祉センター

「ひだまり」

11月16日(水)

市総合センターらぼーる

受付時間は、9:30~11:00

相談内容 / (健康や身体に関する相談)

- ・生活習慣病予防
- ・予防接種や赤ちゃんのこと
- ・こころの悩み、思春期・更年期に関すること
- ・各種栄養相談など

費用 / 無料

持ってくるもの /

赤ちゃん 母子健康手帳

大人 健康手帳または血圧手帳

担当者 / 保健師、看護師、栄養士

問い合わせ /

市総合保健福祉センター「ひだまり」
健康推進課成人保健係 ☎270 - 8071

育児相談のおしらせ

日時・対象者 /

11月7日(月)

9:30~10:45 平成17年3月生

13:30~14:45 平成17年6月生

11月8日(火)

9:30~10:45 平成16年12月生

13:30~14:45 平成16年10月生

場所 /

市総合保健福祉センター「ひだまり」

内容 / 身体測定(身長・体重・胸囲・頭囲) 発育発達の観察、育児に関する相談・指導(生活・遊び方・歯・離乳食など)

4か月児の育児相談時にブックスタートを実施します。

持ってくるもの /

母子健康手帳、替えのおむつ等

費用 / 無料

対象月齢以外のお子さんは、「みんなの健康相談」をご利用ください。

問い合わせ /

市総合保健福祉センター「ひだまり」
健康推進課母子保健係 ☎270 - 8071

平成18年 成人式開催のおしらせ

来春、市では新成人を祝福する第1回那珂市成人式を開催します。成人式の内容については、新成人の代表で組織された「成人式実行委員会」が主体となり計画しています。先日の実行委員会で成人式の期日等が決定しましたのでお知らせします。

また、現在、那珂市に住民登録をされていないかたでも成人式に出席することができますので、希望されるかたは市生涯学習課までご連絡ください。

開催期日 / 平成18年1月7日(土)

開催場所 / センチュリープラザNAKA

該当者 / 昭和60年4月2日~昭和61年4月1日生まれのかた

問い合わせ・連絡先 /

市生涯学習課社会教育係(瓜連支所)
☎298 - 1111 内線8282

配電盤(ブレーカーなど)の点検にご注意を

悪質業者が突然、ブレーカーなどの点検と称して訪問してることがあります。そのような場合、必ず相手方を身分証(会社員証)などで確認してください。また、だれの依頼で訪問したのか、何の目的なのか、などを確認してください。不要な訪問販売のときは「お断りします」と、毅然とした態度で断りましょう。不明な点があれば、その場で本社などに電話で問い合わせをしてください。

くれぐれも、悪質業者にはご注意ください。

問い合わせ / 市生活安全課消費生活係
☎298 - 1111 内線443

茨城県消費生活センター

☎225 - 6445

終戦当時の海外引揚者のみなさんへ 通貨・証券などをお返ししています

税関では、海外から引揚の際お預かりした次の通貨・証券などをお返ししています。

終戦後、外地から引揚げてこられたかたが、上陸地の税関、海運局に預

市中央公民館から新着図書のご案内



サウスバウンド SOUTHBOUND

型破りな父に翻弄される家族を、少年の視点から描いた長編。21世紀を代表する新たなビルドゥングスロマン。

奥田英朗 / 角川書店



魂の切影

夭折の歌人、永遠の生命。なにげなく渡された1冊の写真歌集が、作家の心を揺さぶり、そして、病床で、2人は出会った。運命の恋人・宮田美乃里の真実に迫る。

森村誠一 / 光文社



東京DOLL

青く透明なビルと虚ろさが混在する東京湾岸。MGとよばれる天才ゲームクリエイター。背中に濃紺の翼をもつ少女ヨリが、彼の孤独を変えていく。パーフェクトな人形に恋をした男の物語。

石田衣良 / 講談社



楽園のしっぽ

季節の約束ごと、肩書きなど無縁の動物たち。大自然に囲まれた農場暮らしは、人を謙虚に、自由にしてくれる！楽園の土の上から寄せられる、優しくつよいメッセージ、全50編。

村山由佳 / 文藝春秋



後ろ向きで歩こう

後ろ向きに歩けば、景色がちよつと違って見えるかも…。結婚しても、夫婦は他人。心の中では別のことを考えている。距離があるからこそ見えてくる、リアルだけれどユーモラスな男と女の物語。

大道珠貴 / 文藝春秋



海国記 平家の時代 上・下

平家一門は、稀代の「実業家」だった！時と運の潮目を読み切り、のし上がった平家三代を描く。端役の武士から、彼らはいかにして頂点に駆け上がり、貿易立国の道を切り拓いたのか。

服部真澄 / 新潮社

8月の図書室利用状況

一般書貸出 2,170冊
児童書貸出 1,690冊

図書室は、市中央公民館の休館日（月曜日・月曜日が祝日にあたるときはその翌日）が休みとなります。

市中央公民館 ☎298-5680

その他の新着図書紹介

【一般図書】 「天使のナイフ」 葉丸岳 / 講談社 「その日のまえに」 重松清 / 文藝春秋 「お神酒徳利」 山本一力 / 祥伝社 「震度0」 横山秀夫 / 朝日新聞社 「情夫」 藤堂志津子 / 幻冬舎 「恋愛の毛沢東 あとの祭り」 渡辺淳一 / 新潮社 「七悪魔の旅」 マヌエル・ムヒカ＝ライネス / 中央公論新社



ヘルスメイトさんが作る健康料理 さんまのロールキャベツ

材料 4人分

- さんま..... 2尾
- キャベツの葉..... 8枚
- 玉ねぎ..... 1個
- しいたけ..... 2枚
- 生姜..... ひとかけ
- 卵..... 1/2個
- パジル(ドライ)・ローリエ... 少々
- 塩..... 小1
- コショウ..... 少々
- 水(キャベツのゆで汁)..... 2カップ
- 固形スープの素..... 1個
- 水溶き片栗粉..... 少々

作り方

さんまは3枚に下ろし、たたいてボウルに入れます。
そこにみじん切りの玉ねぎ、椎茸、溶き卵、塩、コショウ、生姜、パジルを入れてよく混ぜます。
キャベツは芯の部分をそいで、大きい葉のまま茹でます。
茹でたキャベツの葉は水気をふいてタネを包みます。
巻き終わりを下にして鍋に並べ、ローリエ、キャベツのゆで汁を入れ、ふたをして中火にかけます。沸騰したらスープの素を入れ、弱火で20分コトコト煮ます。軟らかく煮えたら水溶き片栗粉でとろみをつけて器に盛りつけます。

今月のヘルスメイトさん



那珂市食生活改善推進員
連絡協議会瓜連支部

寺門優子さん

下大賀

温かい煮物がおいしい季節になりました。旬のさんまを使い、口当たりが軟らかで野菜の甘みと旨みがでます。さっぱりとした味で食べやすいですよ。

戸籍のまど

8月15日～9月14日届出

おめでた

菅谷	本米崎	菅谷	本米崎	門部	菅谷	後台	菅谷	西木倉	本米崎	菅谷	住所
関	大塚	羽石	小谷野	清沢	菅谷	山田	石井	石澤	関	鈴木	出生児氏名
琢末	明愛	陸来	龍聖	和粹	金太郎	大翔	陸翔	祥大	華乃音	駿介	届出人
信一	俊也	康弘	直樹	和敏	耕作	智之	浩	孝行	一之	希雄	

おくやみ

後台	菅谷	堤	住所	福田	瓜連	菅谷	飯田	菅谷	本米崎	鴻巣	菅谷	菅谷	菅谷	中里	菅谷
清水	小澤	澤畑	氏名	笹島	鈴木	糸山	金子	加倉井	関	井上	寺門	大内	肥田	海老根	平
ちよ	みつ江	武		綾音	美緒	琴美	瑠那	結月	麻緒	拳斗	真優	愛美	愛未璃	宙	直樹
94歳	82歳	80歳	年齢	英一	一孝	和人	勲	慎治	和則	昌俊	健二	一典	真徳	剛	岳史

額田南郷	中里	戸	菅谷	戸崎	戸崎	菅谷	静	平野	福田	横堀	菅谷	豊喰	下江戸	門部	門部	豊喰	福田	戸
丹野	平山	渡邊	植田	綿引	軍司	大越	黒澤	加藤	吉原	櫻村	平野	石崎	小貫	海野	倉澤	植田	小笠原	茅根
博康	ひさ	正道	定雄	よね	昭七	正己	幸子	よし子	幸次郎	トミ	定徳	昭	みつ	さつき	よて	くに江	ふじ	正守
10歳	81歳	73歳	76歳	92歳	78歳	67歳	45歳	66歳	86歳	78歳	71歳	77歳	89歳	72歳	93歳	83歳	95歳	74歳

このコーナーは、市民のみなさまから届出があったものうち、掲載を希望されたかたのみ掲載しています。

門部	菅谷	古徳	飯田	戸	額田南郷	菅谷	菅谷	下大賀	向山	南酒出	下江戸
金子	綿引	寺門	井坂	初田	福田	金本	柴田	寺門	小田内	坏	秋山
恒夫	あさ	啓一郎	ひて	子之吉	ひろ	板吉	つま子	義雄	厚子	鉄男	謙司
83歳	84歳	80歳	74歳	92歳	79歳	90歳	82歳	84歳	54歳	78歳	73歳

新しい茨城の魅力を 皆さんにレポートします

茨城県広報紙「ひばり」 2005いばらき女性特派員
高土央子さん / 福田



いばらき就職支援センターで初取材する(ひばり7月号掲載)高土さん(右)

今

年度、茨城県広報紙「ひばり」の「いばらき女性特派員」に選ばれ、現在活躍中なのが、高土央子さん。常陸大宮市出身の高土さんは、以前は老人福祉施設で生活相談員として勤務。現在は、2人の女の子を子育て中のお母さんです。

いばらき女性特派員の応募のきっかけは、幼稚園に通う長女綾佳ちゃんとの会話から。「お母さん、今日頑張ったことは何?」「お掃除かな?綾佳ちゃんは何?」「かけっこ。」というようにお風呂で一日を振り返るのが日課でした。毎日同じような答えしか返せなかった高土さんは、ふと「本当に私は、毎日頑張ってる生活しているのだろうか」と考えるようになったそうです。そんなとき、いばらき女性特派員募集の記事を目にしました。「新しい世界を体験してみたい。お母さんも頑張ることをしたい。」という高土さんに、夫の真俊さんは、やさしく背中をポンと後押ししてくれました。

はじめての取材は、茨城県の就職支援センターに、いばらき就職支援センターへ。今まで特に関心がなかった話題

に「何を聞いたらいいのかわからない。また、それをどうやってまとめたらいいのか。」という不安が頭をよぎったそうです。「こんなことを聞いたら恥ずかしいという思いがありました。思い切ってお話を聞いてみました。すると担当のかたもやさしく丁寧に答えてくれて。」と高土さん。また「原稿提出日の次の日は幼稚園の遠足でしたが、子どもを寝かしつけてから書き始め、朝の3時半までかかってやっと終わりました。」と笑顔で話してくれました。

「いろいろな人に会い、様々な話を聞き、毎回新たな発見をしています。また、子どもたちにも、実際に様々なものに触れ、体験させてあげようと思うようになりました。」と語る高土さんは、「この経験も、家族の協力があってできること。とても感謝しています。」と家族への心遣いは忘れません。

最近では、綾佳ちゃんもお母さん、今度はいつ出るの。」と楽しみにしているそうです。

次は、ひばり11月号で登場予定の高土さん。今後、茨城の新たな発見をどっさりレポートしていただくかぞこご期待です。

HAPPY BIRTHDAY!

はじめてのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



元気でたくましく育ってね

りょう 齊藤 諒くん
父・講平さん 母・美和子さん
10月23日生まれ(菅谷)



楽しい思い出
たくさんつくろうね

だいち 前野大智くん
父・秀明さん 母・智恵子さん
10月26日生まれ(菅谷)



明るくて
優しい女の子になってね

しおり 山下詩織ちゃん
父・一実さん 母・里美さん
10月6日生まれ(菅谷)

古 ふるさとのまち 里

わたしが生まれ育った宇佐市は大分県北部に位置し、東は豊後大野市、西は中津市に接し、周防灘を望む自然の豊かなところです。穏やかな雰囲気、景色は那珂の雰囲気と似ていて、住み始めてまだ3年ですがとても親しみが持てました。

宇佐市と言えば、朱色の柱、白壁、松皮葺が美しい、宇佐神宮が有名です。全国に4万余りある「八万社」の総本社として、多くの参拝者や観光客を集めています。また、前人未到の69連勝という大記録をもつ第35代横綱「双葉山」の生誕の地としても大変有名で、毎年たくさんの学生相撲の大会が行われています。

隣の中津市は、中津藩10万石の城下町として栄えた、歴史と文化の織り成す魅力あるまちであるとともに、慶応義塾の創始者である福沢諭吉が幼年時代を過ごした地としても有名で、彼が勉学に励んだ土蔵や業績を紹介した「福沢諭吉記念館」があります。幼

第9回

周防灘を臨むまち 宇佐市

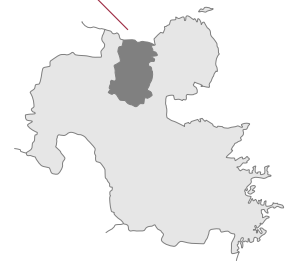
大分県宇佐市



渡邊マチ子さん / 鴻巣

宇佐市

大分県



ふるさと一口メモ

大分県北部国東半島の付け根に位置し、瀬戸内気候で温暖、少雨、大きな災害もなく、農作物の栽培に適している宇佐市は、長い海岸線と穏やかな海、広い平野、緑深い森林、豊かな水をたたえた河川など自然の変化に富んだまちです。また宇佐市には、宇佐神宮や東西別院、龍岩寺、鏝絵、石橋などの歴史遺産が多く残されています。平成17年3月、安心院町、院内町と合併し、新「宇佐市」が誕生。人口約63,000人。

いころ、父母と忙しい合間を縫って、中津に遊びに出かけたのをよく覚えてます。私の実家は専業農家でしたので、両親は朝から晩まで働き詰め、いつも家を空けていましたから、高校を卒業するまで毎日炊事洗濯、できることのほとんど手伝っていたのを思い出します。

就職し、以来30年以上が経ちます。数年前に父、母が相次いで亡くなり姉たちはすでに嫁ぎ、家を守る者も居なくなりました。長い間帰郷していません。

最近、近隣の2つの町と合併したと聞きましたが、宇佐市の名称は変わらなかったと聞いて、少し安心しました。機会があれば帰りたいですね。



【俳句】あせび句会 小橋未吉選

植込みの中より返事夏帽子
歯ブラシの本数増えて夏休み
白南風の火口湖雲の影走る
筆運ぶ腕ひかひかと汗光る
山頂へ乗り継ぐリフト雲の峰
葉には縁なきくらし梅を干す
寺縁起長々と聞く油照
空襲の体験語る夕の雷
片蔭の坂登りつめ娘の新居
住職の法話のやさし花葵
梔子をひと枝活けて深呼吸
もや深し姿も見えずひばり啼く
成るよつに成るしかないよ羽抜鶏

大森 浦 満
海後 文 枝
雨宮 祝 子
高野 和 子
宇佐美 京 子
飯島 京 子
浅野 とし 子
伊藤 玉 江
藤岡 みち 子
筒井 かよ 子
益井 春 子
溝井 章 恵
會澤 ち 子

【短歌】白鳥短歌会

実入りよき早稲田を渡る爽やかな風の匂いを美味しく吸いぬ
大陸に征きて還らぬ軍馬の歌読みて悲しき戦知りたる
明治に生まれ大正昭和平成と四代を生きてもいのちの冥利
我れ老ゆか一時間前に使いたるベンチいつこかくれんぼする
アイマスクの間の世界は怖かりき体験学習に手を引かれつつ
叔母の手で植えられ成りしミニトマト食は細れど次々に熟る
歓びも悲しみも万とぶら下げて甲子園のベンチに千羽鶴揺るる

井坂 光 位
上 田 はるみ
大曾根 イチ
関 谷 亀 寿
中 崎 美 登 利
水 書 恵 子
中井川 胤 文

一人ひとりの症状に親身になって

私の仕事は、骨の歪みを矯正して痛みなどを和らげるカイロプラクティックです。患者さんは、肩こりや腰痛などで悩んでいる40〜50歳代の女性のかたが多いですね。現在抱えている症状を改善することはもちろんですが、それに加えて、再発しないような体操方法なども指導して、根本的に治すことが目標です。自分自身も高校時代には首の痛みに悩まされた経験があり、患者さんの訴えはひとつごとではありません。一人ひとりの症状を親身に聞いて治療に当たるような心がけています。

この仕事の魅力はなんとといっても患者さんの笑顔。体の調子が良くなったと感謝されるのがなによりうれしいですね。この仕事を選んで本当によかったと実感します。

これからますます経験を積んで、将来は治療院を開設し、地域のみなさんのお役に立ちたいです。



住谷貴史さん
額田南郷 22歳

ぼくとわたしの美術館



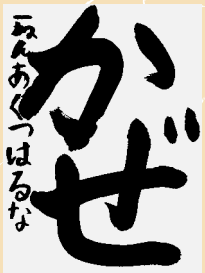
ごだい保育園
なまためりゆうくん
(6歳)

たけうまにのれるようになったよ！まだちょっとドキドキするけどおもしろいよ！



菅谷保育所
かとうなつみちゃん
(6歳)

むちゅうでめんかぶりをしておよぎました。ゴールでメダルをもらえてうれしかったよ！



菅谷西小学校 1年 環陽菜さん



菅谷西小学校 2年 小林颯太さん



菅谷西小学校 4年 高橋佑佳さん



表紙の裏側

●五台幼稚園児 ぶどう狩りに初挑戦！

五台幼稚園の園児55人は9月16日、地元、上金ぶどう園（豊喰）でぶどう狩りに挑戦しました。同幼稚園では、ぶどう狩りは秋の恒例行事。園児は、保育ボランティアのお母さん10人のお手伝いを受けながら、自分の顔ほど

にたわわに実ったぶどうをはさみを使って狩り採りました。お昼は、大きなおにぎりと採れたての甘いぶどう。みんな口いっぱい頬張り、「甘い！おいしい！」と秋の味覚を楽しみました。

